

2024年度 事業報告書

認定 NPO 法人あつちこっち

2024年4月1日～2025年3月31日まで

2025年5月1日

1 事業活動方針

地域社会に対して、芸術での社会活動に関する事業を行うことで、文化・芸術の振興を図り、若いアーティストが活躍できる場を増やし、社会活動について考える機会をつくることを目的に事業を行う。

2 事業内容

特定非営利活動に係る事業 / 芸術を通じた社会貢献事業

(1) 被災地支援事業

ア 被災地にお菓子を届ける会

- ・内 容 能登半島地震被災地に届けるため、ボランティアを募り手作りのお菓子を作成。珠洲市でのカフェ・コンサートに持参して被災者のもとに届けた。
- ・日 時 2月18日、3月14日
- ・場 所 横浜市中区竹之丸地区センター 料理室
- ・従事者人員 延べ14人
- ・受益対象者 珠洲市/正院第3団地、上戸第2団地、折戸団地、若山第4団地、大谷団地、三崎第2団地等の住民 169人
- ・支 出 額 5,661円



イ イギリス館チャリティー・コンサート

- ・内 容 被災地コンサートの実現に向けて行うチャリティー・コンサート。新規に地域住民の方々や会員関係の方々が多く参加し、音楽での交流を深めた。
- ・日 時 7月8日、1月11日
- ・場 所 横浜市イギリス館
- ・従事者人員 延べ4人
- ・受益対象者 当法人の関係者および地域住民 43人
- ・支 出 額 27,543円



ウ 能登半島地震被災地・珠洲市支援カフェ・コンサート

- ・内 容 災害ボランティア愛・知・人の協力の元、石川県珠洲市内6か所の仮設住宅集会所などで宏きな樹カフェコンサートを開催。横浜市内で募ったボランティアによる手作りお菓子や、珈琲豆、茶葉などを100人分程用意し飛行機で被災地へ向かい、交流の出来る仕組みとして楽器体験ワークショップなどを取り入れたコンサー



トを行った。

- ・日 時 2月 21・22・23 日、3月 15、16 日
- ・場 所 珠洲市/正院第3団地、上戸第2団地、折戸団地、若山第4団地、大谷団地
三崎第2団地の集会所など
- ・従事者人員 延べ 30 人
- ・受益対象者 能登半島地震被災者、仮設住宅住民および近隣の住民 169 人
- ・支 出 額 20,000 円

(2) 芸術普及と地域社会をつなぐワークショップ

ア いいぞ！かまくら 夏休みキッズプログラム

- ・内 容 鎌倉市伝統文化伝承事業の制作委託。鎌倉の歴史的建築物をヒントにしたワークショップ、お茶のお稽古や囃子演奏・雅楽演奏体験、円覚寺龍隱庵にて和尚による座禅会、鎌倉文化に因んだコンサート等の企画制作運営を担当した。予定した1日が台風で延期になり3月に振替開催した。
- ・日 時 8月 16 日～18 日・25 日、3月 20 日 *8/16 振替
- ・場 所 鎌倉芸術館、鎌倉円覚寺
- ・従事者人員 40 人
- ・受益対象者 鎌倉市内在中、在学の子どもとその保護者 172 人 (*こども参加人数)
- ・支 出 額 1,160,852 円



イ 荒川クリーンエイド・フォーラム

- ・内 容 東京湾大感謝祭 2024 にて荒川のゴミに関するワークショップの補助を行った。
- ・日 時 9月 28 日、29 日
- ・場 所 横浜市庁舎アトリウム
- ・従事者人員 10 人
- ・受益対象者 子どもとその保護者等 約 100 人
- ・支 出 額 55,227 円



ウ 横浜市芸術文化教育プラットフォーム

- ・内 容 「アーティストが学校へ」をコンセプトにした事業。横浜市教育委員会より依頼を受け、横浜市内の小学校 4 校、中学校 1 校を対象に、伝統芸能（民謡）、合唱の演奏体験や鑑賞を通じて感情表現を学ぶワークショップ、美術作品制作等、アーティスト派遣や学校とのコーディネートを担当した。
- ・日時/場所 9月 26 日/中田中学校
10月 15 日、18 日、22 日/上郷小学校
12月 5 日、11 日、12 日/中丸小学校
12月 18 日、19 日、20 日/本牧南小学校特別支援学級
1月 9 日、10 日、14 日/三ツ沢小学校
- ・従事者人員 延べ 56 人
- ・受益対象者 横浜市内の小中学生 1,206 人
- ・支 出 額 883,558 円



エ こどもホスピス芸術学校～みんなの芸術学校

- ・内 容 認定NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクトとの連携で始まった事業。病児へ音楽・美術・ダンスの「授業」をアーティストが出向いて行ったり、音楽での映像配信授業を行った。更に大阪 TSURUMI こどもホスピス、神奈川県立こども医療センターや病児の預かり保育を行うNPO法人 SmallStep とも連携を開始。視察は関西や神奈川県内の病児施設5か所に行った。登録アーティストの向けの勉強会も開催した。
- ・日 時 授業/音楽16回、美術/9回、ダンス/2回の計27回、グリーフカフェ1回、配信授業6回
- ・場 所 横浜こどもホスピス、神奈川県立こども医療センター、大阪 TSURUMI こどもホスピス、認定NPO法人 SmallStep、たんぽぽの家、奈良親子レスパイトハウス、東大寺福祉療育施設
- ・従事者人員 25人
- ・受益対象者 病児とその家族 約540人
- ・支 出 額 2,975,890円



オ みちくさ*アート (学童キッズクラブ向けアウトリーチ)

- ・内 容 横浜市にぎわいスポーツ文化局子どもの文化体験推進事業の依頼を受け市内放課後キッズクラブへ音楽や美術・演劇などのプロのアーティストが出向いてアートを楽しむプログラム。ピアニストと声楽家が4回瀬谷区内の小学校キッズクラブでアウトリーチを行った。
- ・日 時 8月1日、22日各日午前午後の合計4回
- ・場 所 二つ橋小学校放課後キッズクラブ、瀬谷さくら小学校放課後キッズクラブ
- ・従事者人員 延べ12人
- ・受益対象者 学童とそのスタッフ 約200人
- ・支 出 額 270,554円



(3) 芸術普及と地域社会をつなぐコンサート事業

ア クラシック・ヨコハマ～0歳からのクリスマス・コンサート

- ・内 容 横浜市の依頼を受け瀬谷区在住の親子に向けたクリスマス・コンサートを主催した。会場にマットを敷き、0歳の子どもでも気軽に楽しめるように工夫をした。
- ・日 時 12月16日午前・午後の合計2回



- ・場 所 横浜市瀬谷区民文化センター あじさいプラザ
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 子どもとその保護者等 94人
- ・支 出 額 368,180円

イ 関東学院六浦こども園 コンサート

- ・内 容 六浦こども園が毎年開催しているパフォーマンスディイの企画として「絵本とコラボした歌のパフォーマンス」の制作依頼を受け、会場ではプロジェクトで絵本を投影しながらコンサートを行った。
- ・日 時 6月4日午前・午後の合計2回
- ・場 所 関東学院六浦こども園内チャペル
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 園児と職員 約200人
- ・支 出 額 125,725円



ウ 東京サーハウス・マンション住民交流コンサート

- ・内 容 大田区の大型マンションの自治会が主催する「住民交流コンサート」による地域交流事業の企画・制作。ヴァイオリンの演奏体験や作曲ワークショップも行い、芸術を通した住民同士の文化交流を図った。
- ・日 時 6月23日
- ・場 所 東京サーハウス内カフェ
- ・従事者人員 約8人
- ・受益対象者 東京サーハウスの住人 約80人
- ・支 出 額 107,823円



(4) 若手アーティスト支援事業

ア 登録アーティストのオーディション

- ・内 容 芸術を通した社会貢献活動を共に行う、才能ある若手アーティストを見出し、その教育と活動の機会を与えるために、オーディションを開催した。音楽家6名のオーディションを行い登録アーティストとなった。その内30歳以上を対象とした資金繰りから企画制作運営までが可能なパートナーシップアーティストとしての登録は3名。
- ・日 時 4月、8月、9月、10月、1月
- ・場 所 リモート
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 6人
- ・支 出 額 7,904円

イ アート・フォー・コミュニティ「子ども食堂とアート体験@寿町」

- ・内 容 ドヤ街という特殊な環境で暮らす寿町の子どもたちに、安心して芸術と食を楽しめる居場所を提供することを目的に、2020年度から始めた事業。音楽・アーティ

ト制作・ダンスなど、毎回異なる芸術を親子で体験し、ワークショップ後にテーマにちなんだ手作り料理を振る舞い、参加者全員で歓談する居場所を創出した。活動の広報の為に開催日当日に近隣保育園でミニコンサートを行う取組を始めた。

- ・日 時 4月9日、5月16日、6月18日、7月30日、8月20日、9月15日、10月14日、11月29日、12月17日、1月23日、2月18日、3月18日
- ・場 所 横浜市寿町健康福祉交流センター
- ・従事者人員 延べ84人
- ・受益対象者 子どもと保護者、地域住民など182人
- ・支 出 額 1,801,256円

